

# 交流の花 咲いたらいいな

## 岡原小児童 ベトナム人従業員と

あさぎり町の岡原小6年生が8日、地元の電子機器部品製造会社「村田産業」のベトナム人従業員らと花壇の手入れを通して交流を深めた。

村田産業は、旧岡原中敷地内の工場で半導体部品の加工や検査を手がける。約30人いるベトナム人従業員が住民と交流する機会をつくらうと昨年12月、地元のグラウンドゴルフ愛好会のメンバーと一緒に、旧岡原中の正門前で花壇づくりを開始。今回から、隣接する岡原小の児童にも参加を呼びかけた。

児童18人とベトナム人従業員10人、グラウンドゴルフ愛好会のメンバー約10人が参加。児童がベトナム語で「シンチャオ（こんにちは）」とあいさつして自己紹介した後、マリーゴールドやガザニアなど花の苗160本を植えた。

「少し緊張したけど交流でき



て良かった。花がきれいに咲いてほしい」と小林洋太君。グエンティ・フエンさん24は「子どもたちと一緒に楽しかった」と笑顔だった。

(井田真太郎)

ぶれすけ  
おすすめ



花の苗を植えながら談笑する村田産業のベトナム人従業員と岡原小の児童＝あさぎり町